

## 宏はこう考える！「空き家適正管理条例の制定」

私は6月議会の総務企画常任委員会で「空き家適正管理条例」の必要性を強く訴えました。今年2月に発表された我孫子市空き家調査実態報告書では対象件数、38,676軒のうち、自治会等の調査等で外観や周辺環境上、空き家だと判断された軒数は419軒となっています。空き家が市内で増加傾向にあり、倒壊や火災、防犯上の不安などを訴える声が市民から多く寄せられるようになってきています。

千葉県内では、お隣の柏市など5市が既に「空き家条例」を整備しています。東葛地区では6月議会において野田市が空き家適正管理条例案を議会に上程し、現在審査が行われています。今回、私の質問で執行部は今年12月議会を目途に我孫子らしい空き家適正管理条例を制定する旨、現在鋭意事務が進んでいるとの回答をいただきました。

私は現在の我孫子市は、東西の人口分布に格差が生じていることや市全体で人口減少が続いているなどを考慮すると「空き家」を単に安全・安心のため管理する条例とするだけでなく、人口増に向けた市の東側地区（成田線沿い）に住民を誘導する仕組みのある「空き家適正管理条例」が必要だと思っています。

具体的には管理が不十分な空き家に対して市の実態調査や指導、勧告、命令、公表を可能にすること、そして老朽化が進んで危険な空き家に対しては建材の飛散防止など緊急措置を市が実施して、費用は所有者に請求することができるようにすること、管理不全な空き家を減少させるための支援策としては、市が建物の寄付を受け付け、その後建物を取り除き、跡地の有効活用を地域住民ができるようにすること、危険と認定された空き家は、撤去費などの助成制度を設けて速やかな撤去ができるようにすること、所有者が売却や賃貸を希望している空き家に対しては空き家情報を登録して公表し対象物件には改修費用の助成制度を設けるなど、流動性を促す「我孫子市空き家バンク制度」を創設するなどが必要だと考えています。平成25年12月を目途に条例を整備できるように努めてまいります。

### 宏と語る小さな小さな ティーパーティー開催中！

お気軽にお電話下さい。  
行政相談もこちらへ！  
ご意見をお待ちしています。

いんなんみ ひろし  
**印南 宏**  
後援会事務局 7184-2860  
自 宅 7189-1598  
住 所 我孫子市布佐平和台 7-1-18  
ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>  
E-MAIL [hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp](mailto:hiroinabiko@kca.biglobe.ne.jp)





# ほっと Communication

印南 宏後援会 会報
2013.6.25 No.59

6月議会は、3日から21日までの19日間行われました。布佐ポンプ場築造工事(機械・電機)委託協定の締結(14億43百万円)公益財団法人千葉県下水道公社へ委託、市民活動ステーションに指定管理者制度の導入、子育て会議条例の制定、一般会計の補正予算など、13議案が可決されました。

なお、最終日に議案2件(体育館やつくし野多目的広場の高齢者を対象とした利用料見直し)の条例が撤回されました。

### 個人質問に登壇

私は6月議会で個人質問に登壇し、これからの公有財産の適正管理(ファシリティマネジメント手法の導入を)、地域コミュニティの活性化基本方針など質問と提言を行いました。

我孫子市の現状で気になることは、一つは人口減少についてです。一昨年(2011年)の東日本大震災(3.11)以降、平成23年5月から平成25年5月末までの2年2か月間で、約2,200人減少し、しかも人口減少が今も続いていることです。お隣の柏市は一時的に人口が減少してもすぐにピーク時の人口に戻りましたが、我孫子市の人口減少問題は、今後の我孫子市のまちづくりに大きな警鐘を鳴らしています。二つ目は東日本大震災(3.11)からの復興についてです。液状化が発生した布佐東部地区において市営の復興住宅の建設や液状化対策に向けて意向調査を行うなど、今年9月を目途に整備の方向性をまとめる段階となっています。三つ目は、放射能対策です。柏市、流山市、松戸市から搬入されている高濃度の焼却灰問題、一時保管施設の対応は、最終的には国が最終処分場を国の責任で平成26年度末(平成27年3月)までに千葉県内に建設できるか否かが争点になっています。



『住んでよかった』そして『住んでみたい』と言われる街に

## 日本の明日を決める参議院選挙

7月に執行される第23回参議院議員選挙の前哨戦と位置づけられていた都議選が終了しました。第一党であった民主党が議席を1/3に減らし大敗、自・公は全員当選(82議席)過半数を大幅に超える勢力となりました。来月には第23回参議院選挙が予定されています。参議院選挙の争点は「アベノミクス」のいわゆる三本の矢、①規制緩和、②財政出動、③成長戦略の成否です。6月14日に閣議決定された「日本再興戦略」を国民がどのように評価し、施策が確実に実行できるか否かが、日本経済の今後の運命を左右しています。現状は株価や円の乱高下に代表されるように大変、不安定な様相を呈しています。

日本の真の強さというものは経済力や改革する力であり、企業労働者、消費者の力によってもたらされるものです。軍事的な能力や近隣の外国に対する挑発的な姿勢で強まることではないと私は考えます。国民の愛国心だけをあおることによって、政治を進めようとする大変なことになると思います。参議院選挙の動向が日本の明日を決めることになりそうです。

## 印南 宏 個人質問(要旨)

■印南 宏の質問内容は以下の通りです。■

ネット中継・録画でみることができます。ご覧いただけたら幸いです。

<http://www.discussvision.net/abikosi/2.html>

### 大綱1 これからの公有財産の適正管理について

行政改革推進プラン(行政のスリム化・効率化) ファシリティマネジメント手法の導入について

- ① 第二次行政改革推進プランにおける公有財産の適正管理の進捗度について(施設白書の作成・方針づくりなど)
- ② ファシリティマネジメント(FM)手法の導入に対する市長の考え方(公共施設再編計画の作成に向けて見える化の実現を！)

**印南** ⇒ 我孫子市は人口の減少、税収の減による財政難が進行、急速な少子高齢化の進展など当市を取り巻く環境が大きく変化しています。特に人口減少は6月議会の市政一般報告でも述べられているように平成23年4月から平成25年4月末までの2年1か月で約2,200人も減少しています。

財政面では年々市税収入が減り続け、経常収支比率は平成22年度90.5%、平成23年度も91.2%、つまり追加的な新規施策の余力は我孫子市の財政総額の1割程度の金額の範囲しかないことを数値は明らかにしています。このように我孫子市をめぐる急激な環境変化・悪化に対し、私たちは行財政改革の徹底はもちろんのこと、あらゆる施策の見直しをし、我孫子市を持続可能なまちにしていくことが今、強く求められています。

今回の私の個人質問では、第二次行政改革推進プラン(平成24年度~26年度の三か年計画)にある行政のスリム化・効率化の分野に入っている「公有財産の適正管理」について、的を絞って、質問と提言を行いました。具体的には我孫子市の公有財産である、施設や土地、建物の全資源を有効活用していくための手法である「ファシリティマネジメントの本格的な導入」が必要になっていることを強く訴えました。

### 大綱2 地域コミュニティ活性化基本方針

- ① 策定までの大日程(スケジュール)
- ② コミュニティ整備計画の検証結果
- ③ 我孫子市の目指す地域コミュニティの将来像
- ④ 行政の役割、あらたな取組施策について
  - ・「仮称」地域会議とまちづくり協議会
  - ・総合交付金
  - ・報酬の在り方
  - ・地区担当職員制度の導入
  - ・モデル地区の選定
  - ・先進自治会の動きと評価
- ⑤ 進捗管理できる組織の設置と推進計画の策定



**印南** ⇒ 近年、地域における共同意識が希薄化する中、地域活動の担い手の高齢化や担い手不足など、暮らしの基盤となる地域コミュニティが衰退の一途をたどっています。そんな中で基本構想の見直しの柱である「地域コミュニティの再構築」を目標に、具体的には、昨年からの地域コミュニティを活性化するための基本方針を策定する作業が市民委員を中心に鋭意続けられています。

地域には今、様々な課題が山積しています。また、新たに課題が次から次へと生まれてくることも予想されます。我孫子市において、いかに地域のコミュニティを活性化して「住んで良かった」「住んでみたい」といわれる街にするために、この「地域コミュニティの活性化」が大きなカギを握っているものと、私は考えています。将来に禍根の残すことのない、「地域コミュニティ活性化基本方針」が策定されますように、私も全力で努めてまいります。

◆\*\*\*\*\*◆

### \*\*\*\*「あびこ未来会議」開催のお知らせ\*\*\*\*

我孫子市議会の会派(グループ)「あびこ未来」(印南宏代表、早川真、坂巻宗男、飯塚まこと)では、第6回「あびこ未来会議(市政懇談会)」を下記のごとく開催します。今回も多くの方々のご参加をお待ちしております。(予約の必要はありません。どうぞ、お気軽にご参加をお願いします。)

テーマ：我孫子市の諸課題・みんなで考えよう我孫子の未来！

(6月定例市議会報告・財政貧乏度ランキング他)

日 時：7月30日(火) ※初めて平日に設定しました。

午前 10時00分～ 根戸近隣センター 7183-5363

午後 3時30分～ 湖北地区公民館(中里81-3) 7188-4433

◆\*\*\*\*\*◆